

北里大学病院・旧北里大学東病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	人工知能を用いた放射線治療計画支援ソフトウェアにおける機能評価の後方視的観察研究(B24-019)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部放射線科学「放射線腫瘍学」教授 石山博條
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>悪性腫瘍に対する治療法の一つとして放射線治療がありますが、実際の治療を行う前段階として治療計画CT画像を基にした輪郭描出、治療計画の立案、安全性の検証を行う必要があります。しかし、上記のステップにおける所要時間が放射線治療計画を行う医師・診療放射線技師・医学物理士の負担となっているのが現状です。</p> <p>そこで、近年では上記の作業を補助するような人工知能を用いたソフトウェアが開発されています。そのうちの一つである AIVOT を用いることで、手作業で行っている業務を自動化することが可能となり、高品質な治療計画を迅速に作成することができます。本研究では人工知能を用いた放射線治療計画支援ソフトウェアを用いて、過去に脳腫瘍、頭頸部癌、肺癌、肝臓癌、前立腺癌、子宮頸癌と診断され放射線治療を実施した方のデータを使用し、自動輪郭描出および治療計画、安全性の検証である患者 QA に関する機能評価を行います。</p>
調査データ 該当期間	2012年7月1日から2024年3月31までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に当院で脳腫瘍、頭頸部癌、肺癌、肝臓癌、前立腺癌、子宮頸癌と診断され放射線治療を実施した方について、各部位 50 症例を対象とし、総数を 300 症例とします。
研究の方法 (使用する試料等)	2012年7月1日から2024年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録(病期、病理診断結果)、検査データ(放射線治療計画に使用する CT 画像および輪郭情報やプラン情報)を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、一般研究費および2024年度職員研究費を使用します。

	<p>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位:北里大学病院放射線部 一般職 担当者:藤井恭平(フジイキョウヘイ) 電話:042-778-8405</p>
<p>備考</p>	